

京都市外郭団体中期経営計画

(一財)京都市上下水道サービス協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
-------------------	---------------------------

基本事項

所管局課	京都市上下水道局経営戦略室	本市出えん金	4,000	千円
基本財産／資本金	16,000	千円	本市出えん率	25.0
				%

1 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」における「今後の方向性」

当欄では、「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」において、外郭団体としての位置づけを「存続」するか、外郭団体としての位置づけを外れて「自律化」「解散」するかのいずれの方向性を決定したかを記載している。

方向性	自律化	目標年度	平成32年度
-----	-----	------	--------

本市の出えん率引下げに向けた実施計画

取組内容	H30	H31	H32
	協会内で出えん率の引下げ方法を検討	理事会で出えん率の引下げ方法を決定	出えん率の引下げ実施（自律化）

2 今後取組を進めるうえでの「基本的方針」

当欄では、「今後の方向性」の実現に向けて、各団体が業務面、財務面、組織面及びその他の各分野ごとに取り組むべき課題等について記載している。

業務面	<p>漏水事故に伴う市民生活や企業活動への影響を最小限に抑えるため、24時間対応の緊急出動体制常時配置の継続によって、迅速な漏水修繕作業を実施する。</p> <p>また、知識・技能を有した京都府内の排水設備工事責任技術者を育成し、適正施工を実現することによって京都府民の快適な生活環境向上に資するとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査・技術指導を適正に実施することによって、厳正な排水設備工事施行に貢献する。</p>
財務面	<p>受託収入の減少や公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、事業運営収支の健全化を図るとともに、公益目的支出計画を安定的かつ確実に実施する。</p>
組織面	<p>事業運営の健全化を図るとともに適正人員の配置を行うなど、事業環境の変化に対応できる効率的な組織体制の構築に取り組み、将来にわたり持続可能な組織運営を目指す。</p>
その他	<p>京都市における上下水道事業全体の業務執行の在り方の整理による、契約方法の見直しに対応するため、競争力を強化し、継続的な受託を目指す。</p>

京都市外郭団体中期経営計画

(一財)京都市上下水道サービス協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
-------------------	---------------------------

3 基本的方針を実現するための具体的取組(3年間の計画期間中における具体的取組)

- ① 「基本的方針」を実現するための具体的な取組を記載する。
- ② 取組ごとに、各年度の目標となる指標及び目標値を設定する。
- ③ 計画期間の最終年度(平成32年度)の目標値が中期経営計画全体の目標値となる。

(1)業務に関する取組

目標「排水設備工事の適正施行に貢献」

取組内容	排水設備工事責任技術者認定試験(実施機関:京都府下水道協会)に係る受験者講習等を実施し、京都府内の下水道排水設備工事従事者に対し下水道法等の法令知識や技術基準を修得させるとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査及び適確な指導を行うことによって、厳正な排水設備工事施行に貢献する。					
○指標	排水設備工事責任技術者認定試験合格率					
採用理由	技能・知識を有した排水設備工事責任技術者の育成成果を的確に表すため。					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:%)
	51.7	53.4	54.0	55.0	56.0	
実現方法	講習会テキストを順次見直していくほか、講師(協会職員)の自己研鑽による講習技能のレベルアップによって、合格率を向上させる。					

(2)財務に関する取組

目標1「事業運営収支の健全化」

取組内容	事業運営収支(公益目的支出計画収支を除く正味財産増減額)は、鉛管解消に伴う漏水修繕受託収入の減少が影響し、さらに、公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、毎年720万円の黒字を出すことによって、協会運営に必要な運転資金等の財産を確保する必要がある。 そのため、業務運営の効率化を図りながら具体的な経費削減策を検討・実施し、事業運営収支について、平成30～32年度の3箇年で計2,160万円(年平均720万円)の黒字化を図る。					
○指標	事業運営収支(公益目的支出計画収支を除く正味財産増減額)					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:千円)
	85,051	94,600	7,200	7,200	7,200	

目標2「公益目的支出計画の安定的かつ確実な実施」

取組内容	公益目的支出計画に計上する上下水道局への特定寄附金及び公益目的事業費(上下水道関連啓発事業)を、計画どおり支出する。					
○指標	公益目的支出額					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位:千円)
	22,744	19,400	12,200	12,200	12,200	

京都市外郭団体中期経営計画

(一財)京都市上下水道サービス協会	中期経営計画 (平成30年度～平成32年度)
-------------------	---------------------------

(3)組織に関する取組

目標「適正人員の配置」						
取組内容	平成32年度の自律化に向けた事業環境の変化に対応するとともに、契約方法の見直しに対する京都市の動向を見極めながら組織体制を整備し適正人員数を配置する。					
○指標	適正人員数（職員総数）					
目標値	H28(実績)	H29(見込)	H30(目標)	H31(目標)	H32(目標)	(単位：人)
	114	116	116	116	116	

4 中期経営計画に対する意見

団体が作成した中期経営計画に対する、所管局の意見を記入します。	
所管局	<p>受託収入の減少や公益目的支出計画の実施に伴う正味財産の減少に対応するため、効率的な事業運営による事業運営収支の黒字を予定しているほか、平成32年度の自律化に向け、組織体制の強化等の対応が伺える。</p> <p>今後も、より一層効率的な経営を行い、安定的かつ継続的な協会運営に努められたい。</p>